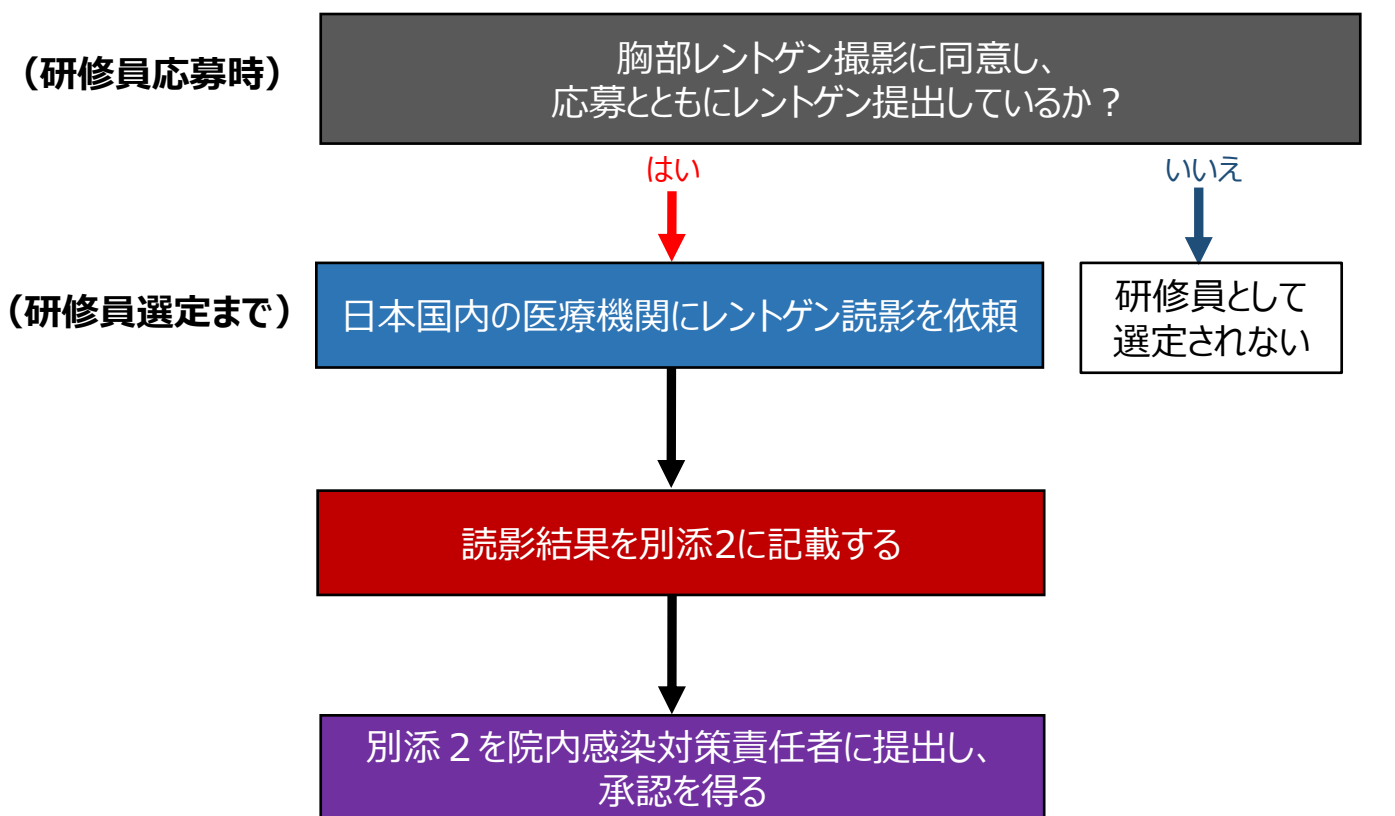




(研修員応募時)

胸部レントゲン撮影に同意をしているか？

はい

※レントゲンは、研修開始 1 年前まで有効

いいえ

現地で胸部レントゲンを撮影できるか？

本邦研修参加不可
(来日不可)

はい

レントゲンの電子媒体 (DICOM-PDI 形式)、
またはフィルム (郵送) を国内責任者へ提出

いいえ

来日後、レントゲン撮影とする
ための代理受診手続きへ

事務担当者へ読影のためのID作成依頼

初診受付にID作成と画像取り込み依頼をする。
読影医 (放射線診断科医師) に読影依頼をする。

院内感染対策担当部署にID
作成依頼と予約

読影医は読影、診察記事記載終了後、事務担
当者に読影終了の連絡をする。

代理受診

事務担当者から受領した読影結果を確認する

来日許可

来日不可

正常

異常

レントゲン検査
のオーダーを入
れる

別添3を作成し、
国内責任者に
渡す

別添 2 の書類を作成する

院内感染対策責任者に連絡

研修員に追加書類、検査要請

予約した日に研修員を対
象の診療科へ案内

別添 2 を院内感染
対策責任者に提出
し、承認を得る

追加書類、検査について、現地の担当
医が "Medical Certification for TB
control" (別添4) を作成

追加書類が届き次第、2日以内に
院内感染対策責任者が最終判断

検査結果を別添 3 に記
載し、国内責任者に渡す

(研修員選定時)

選定の可否結果とともに、参加者へ結果報告

現地責任者

国内責任者

院内感染対策責任者

事務担当者



国立健康危機管理研究機構

健康診断フロー ②-A 麻疹・ムンプス・風疹・水痘（MMRV）

Ver. May/2025

研修員と国内責任者は、直接メールでやりとりを行う（CCで現地責任者）
研修員とのやりとりが困難な場合には、現地責任者が連絡をとれる体制を支援する

（研修員応募時）

MMRVに対する検査、ワクチンに対して同意しているか？

（研修開始6W前まで）

MMRV2回の接種歴があるかを確認（Lot記載を推奨だが、無くても可）

研修選定で不合格

（研修開始6W前まで）

研修員は、接種歴の書類またはA2書類をスキャンし、国内責任者、事務担当者、現地責任者にe-mailする（現地責任者は、送信の支援を行う）

結果を確認し、別添2を記載
別添2は院内感染対策責任者に提出し、承認を得る

参加者へ結果報告

（研修開始6W前まで）

抗体価確認、またはワクチン接種

抗体価検査

ワクチン接種

（研修開始6W前まで）

研修員は、抗体検査を実施し、結果が出たら速やかに検査結果をスキャンまたは写真に撮り、国内責任者、現地責任者、事務担当者にe-mailする（現地責任者は支援する）

研修開始1週間までに、接種間隔が28日以上あけた2回のワクチン接種が必要と研修員に連絡する

（研修開始6W前まで）

下記基準値に照らし合わせ、検査方法と結果を確認する（医療職複数で要ダブルチェック）

フロー②-Bの
ワクチン
2回へ

（研修開始6W前まで）

日本の場合は、指定された方法かを確認

（研修開始6W前まで）

日本以外
指定された方法（日本）

結果を確認

陽性で基準を
超える

陽性ではないが、抗体価が基準以下 = 基準以下陽性

陰性または0

別添2「検査報告書」に結果を記載し、院内感染対策責任者の承認を得る

ワクチン1回

ワクチン2回

フロー②-Bの
ワクチン1回へ

フロー②-Bの
ワクチン2回へ

（研修開始6W前まで）

その他の方法
（日本）

結果を確認

データを見て判断

現地責任者

国内責任者

院内感染対策責任者

事務担当者



国立健康危機管理研究機構

ワクチン接種が必要であると判断された

（研修開始6W前まで）

研修員にワクチン接種が必要な旨メール連絡（CC：現地責任者、事務担当者）し、必要なワクチン接種回数をもとに、現地でのワクチン接種が行える状態かどうか確認する

ワクチン接種が 1回必要

① 研修開始1週間前までに

現地で接種可能

② 研修開始1週間前までに

現地で接種不可能

ワクチン接種が 2回必要

③ 研修開始1週間前までに

2回とも現地で接種可能

④ 研修開始1週間前までに

1回は現地で接種可能

⑤ 研修開始1週間前までに

現地で接種不可能

居住国の医療機関にて、ワクチン接種を1回行うよう現地責任者に連絡する

研修員は、ワクチンを1回接種し、A2書類または接種証明を記載してもらう（現地責任者は支援する）

（接種後速やかに）

研修員は、A2書類または接種証明をスキャンあるいは写真にとって、国内責任者、現地責任者、事務責任者にe-mailする（現地責任者は支援する）

到着書類を確認し、別添2に転記し、院内感染対策責任者の承認を得る

院内感染対策担当部署にID作成依頼と予約

代理受診

ワクチン接種のオーダーを入れる

予約した日に研修員を対象の診療科へ案内

接種歴を別添3に記載し、国内責任者に渡す

（研修開始6W前まで）

研修開始1週間前までに、居住国の医療機関にて、接種間隔を28日以上あけて2回のワクチン接種が必要と研修員に連絡する

研修員は、研修開始1週間前までに、接種間隔を28日以上あけてワクチンを2回接種し、A2書類または接種証明を記載してもらう（現地責任者は支援する）

（研修開始6W前まで）

研修開始4週間前までに、居住国の医療機関にて、ワクチン接種を1回行うよう研修員に連絡する

研修員は、ワクチンを1回接種し、A2書類または接種証明を記載してもらい、国内責任者、現地責任者、事務責任者にe-mailする（現地責任者は支援する）

院内感染対策担当部署にID作成依頼と予約

代理受診

ワクチン接種のオーダーを入れる

研修員に研修のうち、臨床研修部分が参加不可能となる可能性があることを伝える

院内感染対策担当部署にID作成依頼と予約

代理受診

抗体検査のオーダーを入れる
水痘は、ワクチン接種も予約する

予約した日に研修員を対象の診療科へ案内

検査結果を別添3に記載し、臨床研修参加の可否を判断する
別添3は国内責任者に渡す

参加者へ結果報告

現地責任者

国内責任者

院内感染対策責任者

事務担当者